福祉施設いずみえん広報誌

いずみ izumi

vol.84
令和8年
秋号



ごあいさつ

平素より福祉施設いずみえんの運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年も厳しい暑さが続く中、いずみえんの開園日である８月１日に「納涼祭」を開催しました。

20 回目となる今年は、「20 回目のありがとう～未来につなぐ夏のバトン～」をテーマに、職員がオリジナルＴシャツを着用し、ご利用者、ご家族、地域のみなさまと一緒に、夏のひとときを楽しみました。

開催にあたっては、地域の方々から太鼓の演奏や盆踊りのご指導、ご利用者の浴衣への着替えのサポートをいただいたほか、羽田バル様とはオリジナルビールを共同制作･販売するなど、さまざまな形でお力添えをいただきました。また、多摩川小学校５年生にはソーラン節を披露していただき、ボランティアの方々にもご利用者の誘導や模擬店の運営など、多方面にわたりご尽力いただきました。改めまして、開催を支えてくださったみなさまに心より感謝申し上げます。

当日は途中から雷雨となり、安全を考慮して予定より 30 分早く終了することとなりました。そのため、この日のために準備してきた大型作品を披露することができず、制作に携わった職員・ご利用者にとっては大変残念な結果となりました。

しかし、作品に込めた想いや、納涼祭に向けて仲間とともに準備を重ねた時間は、職員・ご利用者にとってかけがえのない経験となりました。こうした一つひとつの積み重ねも、20 回という歴史を次の世代へつないでいく大切な「バトン」になったのではないかと思います。

今年の経験を次につなげ、これまで以上にご利用者に楽しんでいただける納涼祭となるよう、職員一同、心を込めて準備してまいります。

来年も多くの方にお会いできることを楽しみに、みなさまのご来園を心よりお待ちしております。

納涼祭実行委員長　両角拓史

法 人 理 念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

神輿がきた！

地域のお祭りとともに、これからも

９月 20 日（日）、いずみえんからほど近い今泉神社で、秋の例大祭が行われました。

２年に一度、地域を練り歩くお神輿が出るこのお祭りでは、いずみえんの開設以来、園庭を神酒所として開放しています。今年もお神輿がいずみえんの園庭に立ち寄り、地域のみなさまの威勢のよい掛け声が施設内にも響き渡りました。

お神輿が近づいてくると、ご利用者も嬉しそうにその様子を見つめていました。なかには、矢口で長く暮らしてきたご利用者が「懐かしい！」「私も担いだことがあるのよ」と昔を思い出される姿も。普段は自ら歩くことの少ない方が、お神輿を追いかけるように歩かれる場面もあり、地域のお祭りが、懐かしい記憶や思いを呼び起こす特別な時間になっていることを感じました。



また、お神輿がいずみえんの園庭に立ち寄ることは、地域のみなさまに施設を知っていただく機会にもなっています。ご利用者にとっても、地域の方々と顔を合わせ、地域とのつながりを感じられる大切なひとときです。

今年はあいにくの雨模様でしたが、いずみえんを出発する頃には雨も上がり、最後は威勢のよい掛け声とともに、次の神酒所へ向かって出発していきました。

近年、厳しい暑さの影響からお祭りの時期を見直す動きも見られるようになりました。そうした中でも、地域で長く受け継がれてきた伝統や、人と人とのつながりは、これからも大切にしていきたいものです。

いずみえんも地域の一員として、これからも地域のみなさまとともに歩みながら、こうした大切なつながりを未来へつないでいきます。

介護事業部　園長　眞弓勉

第19回敬老式典



９月 21 日（月）に第 22 回敬老式典を開催しました。当日は 100 名を超える多くのみなさまにご参加いただき、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。式典では、長年にわたり地域を支えてこられたみなさまのご長寿をお祝いし、日頃の感謝の気持ちをお伝えしました。

また、川越様をお招きし、エレクトーン演奏によるメドレーを演奏していただきました。エレクトーンの演奏に、涙を流す方がいたり、リズムに乗って音楽に聞き入る方もおり、参加者全員で音楽を楽しみました。

これからもみなさまが健やかに、笑顔でお過ごしになられることを願っています。

介護第３課　リーダー　伊藤綺梨亜





いずみえんファーム

今年度より、園庭にて新たな取り組みとして「いずみえんファーム」をスタートいたしました！

現在は、ミント、落花生、ホップの３種類を大切に育てています。

収穫したミントは、併設の喫茶店メニューのトッピングとして活用し、コリアンダーは下段でご紹介しているオリジナルクラフトビール「いずみえん White ALE」の材料として大活躍！

さらに、落花生は今後「落花生ご飯」として美味しくいただく予定です。

自分たちの手で育てたものを、喫茶店やビールで活用し、美味しい食事へと形を変えていく楽しさを、ご利用者と一緒に実感しています。

これからの成長と収穫もぜひ楽しみにしていてください！

支援第２課　リーダー　橋本美優





ホップ





コリアンダー

ミント





落花生

いずみえん white ALE

オリジナルクラフトビール“いずみえんALE”第２弾

いずみえんファームで栽培した“コリアンダー”を入れ、オレンジピールを加えたすっきりとしたヴァイツェンタイプのビールです。

ラベルデザインも一新し、新たなオリジナルクラフトビールとして造りました。

醸造過程からご利用者と一緒に参加して、最後にラベルを貼って完成！

これからも材料の栽培から携わり、他では味わえない“いずみえん ALE”を、ご利用者と一緒に造っていきます。

支援第１課　課長　別宮孝洋

コリアンダー採取



煮沸



ラベル張り



完成！







入賞おめでとう！



自衛消防技術審査会で大健闘！

９月４日に開催された「自衛消防技術審査会」において、いずみえんから出場したＡチームが見事**会長賞**、Ｂチームが**準優勝**という素晴らしい成績を収めました。

自衛消防技術審査会は、火災などの災害発生時に、職員が迅速かつ的確に初期消火や避難誘導を行うための技術を競う大会です。両チームとも、日頃から積み重ねてきた訓練の成果を十分に発揮し、落ち着いた対応とチームワークで高い評価をいただきました。

今回の受賞を励みに、これからも職員一人ひとりが防災意識と対応力を高め、ご利用者のみなさまに安心・安全に過ごしていただける施設づくりに努めてまいります。

総務課　係長　伊東尊





いずみ VOL.84

発　行　社会福祉法人　徳心会
福祉施設　いずみえん　広報委員会
〒146-0093　東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550　FAX. 03-3759-5634
発行人　統轄園長　鴨田弘樹
編集人　広報委員長　眞弓勉
発行日　令和8年10月15日
E-mail　izumien@tokushinkai.jp
H　P　https://tokushinkai.jp/

※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。

風天

今年は雨が多く、賑やかなセミたちの大合唱から、涼やかな鈴虫たちの美しいハーモニーへと、季節の音色も移り変わる中で、雨音も重なり響く日々が続きました。

障害者支援施設の通所では、活動の一環として毎週木曜日に音楽クラブを行い、ご利用者とともに季節の歌に触れる時間を作っています。

芸術の秋とも言いますが、秋の夜長が深まるこれからの季節、しばし手や足を止め、雨音とともに秋の虫たちが奏でる音の調べに耳を澄ませてみてはいかがでしょうか。

支援第２課　菊地備子